

2025年 市民自然環境調査

みちかな季節かんじ隊

調査結果報告書（セミ）



荒口町 前橋総合運動公園

目次

-
- | | |
|---------|-----------|
| 1 調査の目的 | 5 調査地点 |
| 2 調査の内容 | 6 隊員の声・写真 |
| 3 調査の結果 | 7 参考資料 |
| 4 調査データ | 8 事務局より |



令和7年10月
前橋市 環境部 環境政策課



1 調査の目的

環境基本計画に位置付ける5つの環境像の一つ「市民・事業者が主体的に環境保全活動に参加するまち」を実現するために、次世代を担うこども達をはじめ広く市民の皆様に協力していただきながら、自然環境調査を実施しています。身近な生物を通じて自然に触れ、継続して調査をすることによって、前橋市域の自然環境やその変化を知っていただくとともに、環境保全への意識啓発を図ることを目的として、セミの調査を実施しました。

2 調査の内容

調査の対象は、対象地域が市内各所にあること、私たちが身近な自然（季節）として感じられることを考慮し、「セミ（アブラゼミ・ミンミンゼミなど）」としました。

（1）調査の概要

- ①調査テーマ セミの種類・初確認日などの調査
②調査期間 令和7年7月1日（火）～10月5日（日）



（2）調査員の活動

- ①調査に参加してくれる方を募集しました。（調査に参加した方を「隊員」といいます。）
②隊員は、身近な場所で聞いたセミの鳴き声や、セミの抜け殻などからセミの種類を分類し、「初確認日」や「時間帯」、「セミのいた場所」などを記録しました。
③調査の結果は調査票にまとめ、事務局に提出いただきました。

3 調査の結果

- 調査隊員数：9人
○調査地点数：22地点
○確認種類及び延地点数



アブラゼミ	ミンミンゼミ	ツクツクボウシ	ニイニイゼミ	ヒグラシ
4地点	6地点	5地点	4地点	2地点

〈参考〉 みちかな季節かんじ隊調査と前橋地方気象台で確認されたセミの初鳴日

観測	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
みちかな季節 初鳴日※1	アブラゼミ	7月10日	7月12日	7月17日	7月14日	7月1日	7月11日	7月10日	7月10日
	ミンミンゼミ	7月18日	7月7日	6月20日	7月10日	7月12日	7月13日	7月14日	7月15日
	ツクツクボウシ	8月4日	7月12日	6月2日	7月12日	7月29日	7月25日	7月21日	7月6日
前橋地方気象台 初鳴日※2	アブラゼミ	7月20日	8月4日	8月2日	7月31日	-	-	-	-
	ミンミンゼミ	7月28日	7月20日	8月2日	8月1日	-	-	-	-
	ツクツクボウシ	7月28日	8月4日	8月27日	8月7日	-	-	-	-
みちかな季節 終鳴日※3	アブラゼミ	-	-	-	-	-	-	-	9月24日
	ミンミンゼミ	-	-	-	-	-	-	-	9月16日
	ツクツクボウシ	-	-	-	-	-	-	-	9月27日

※1 前橋市内における各セミの初鳴日を掲載

※2 気象庁生物季節観測は令和2年度末で廃止のため、令和3年度以降は未記載

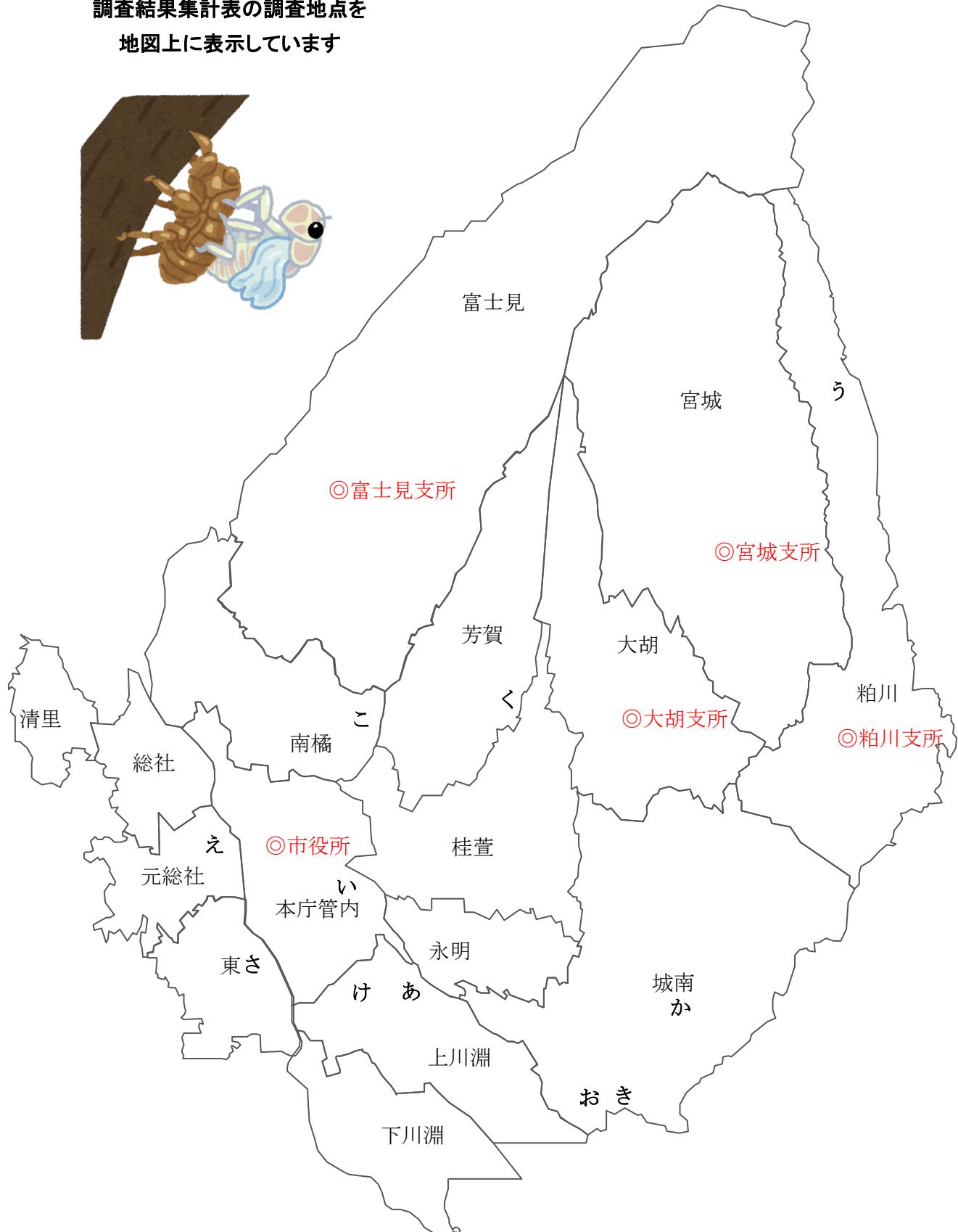
※3 前橋市内における各セミの終鳴日を掲載

4 調査データ

調査結果集計表												
番号			調査場所			調査結果						
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
受付番号	隊員番号	調査地點	町名	名称	周辺の環境	セミの種類	初確認日	時間帯	セミのいた場所	最終確認日	時間帯	セミのいた場所
1	1	あ	山王町	つばき公園	公園・街路樹	ミンミンゼミ	7月31日	a.6時～11時	e.分からない	7月31日	a.6時～11時	e.分からない
2	1	あ	山王町	つばき公園	公園・街路樹	ニイニイゼミ	7月27日	a.6時～11時	a.マツなど針葉樹	7月30日	a.6時～11時	a.マツなど針葉樹
3	2	い	文京町	二小山公園	公園・街路樹	ツクツクボウシ	8月24日	c.14時～16時	e.分からない	－	c.14時～16時	e.分からない
4	2	い	文京町	二小山公園	公園・街路樹	ニイニイゼミ	6月26日	a.6時～11時	b.桜など広葉樹	－	a.6時～11時	b.桜など広葉樹
5	3	う	柏川町中之沢	自宅	森・林	アブラゼミ	－	b.11時～14時	b.桜など広葉樹	9月24日	b.11時～14時	b.桜など広葉樹
6	3	う	柏川町中之沢	自宅	森・林	ミンミンゼミ	8月7日	b.11時～14時	b.桜など広葉樹	9月16日	b.11時～14時	b.桜など広葉樹
7	3	う	柏川町中之沢	自宅	森・林	ツクツクボウシ	8月27日	d.16時～19時	b.桜など広葉樹	9月27日	d.16時～19時	b.桜など広葉樹
8	3	う	柏川町中之沢	自宅	森・林	ヒグラシ	8月18日	a.6時～11時	b.桜など広葉樹	8月19日	a.6時～11時	b.桜など広葉樹
9	4	え	元総社町	自宅	住宅街	アブラゼミ	8月7日	－	b.桜など広葉樹	－	－	b.桜など広葉樹
10	4	え	元総社町	自宅	住宅街	ミンミンゼミ	8月12日	－	b.桜など広葉樹	－	－	b.桜など広葉樹
11	5	お	下増田町	下増田研修センター	公園・街路樹	ニイニイゼミ	7月6日	c.14時～16時	b.桜など広葉樹	－	c.14時～16時	b.桜など広葉樹
12	5	お	下増田町	下増田研修センター	公園・街路樹	アブラゼミ	7月17日	c.14時～16時	b.桜など広葉樹	－	c.14時～16時	b.桜など広葉樹
13	5	か	荒口町	前橋総合運動公園	公園・街路樹	アブラゼミ	7月17日	b.11時～14時	b.桜など広葉樹	－	b.11時～14時	b.桜など広葉樹
14	5	か	荒口町	前橋総合運動公園	公園・街路樹	ニイニイゼミ	7月7日	b.11時～14時	b.桜など広葉樹	－	b.11時～14時	b.桜など広葉樹
15	5	き	下増田町	自宅	住宅街	ツクツクボウシ	8月24日	a.6時～11時	e.分からない	－	a.6時～11時	e.分からない
16	6	く	高花台	近所の公園	公園・街路樹	ミンミンゼミ	7月20日	d.16時～19時	e.分からない	－	d.16時～19時	e.分からない
17	7	け	上佐鳥町	自宅	住宅街	－	－	－	－	－	－	－
18	8	こ	上細井町	八幡山公園	公園・街路樹	ミンミンゼミ	7月25日	c.14時～16時	b.桜など広葉樹	－	c.14時～16時	b.桜など広葉樹
19	8	こ	上細井町	八幡山公園	公園・街路樹	ツクツクボウシ	8月4日	b.11時～14時	b.桜など広葉樹	－	b.11時～14時	b.桜など広葉樹
20	8	こ	上細井町	八幡山公園	公園・街路樹	ヒグラシ	8月16日	d.16時～19時	b.桜など広葉樹	－	d.16時～19時	b.桜など広葉樹
21	9	さ	小相木町	自宅	住宅街	ミンミンゼミ	7月22日	a.6時～11時	外壁	8月22日	a.6時～11時	外壁
22	9	さ	小相木町	自宅	住宅街	ツクツクボウシ	8月24日	22時	外壁	－	22時	外壁
平均						8月1日				8月28日		

5 調査地点

調査結果集計表の調査地点を 地図上に表示しています



6 隊員の声（一部抜粋）

・どちらも1回鳴き声を聞いたのみです。幼少の頃は毎日鳴いていた。

（隊員番号4）



・今年もアブラゼミの声は聞こえませんでした。寂しいです。

今年は暑かったためか、ミンミンゼミも声が低く数回しかで、ツクツクボウシも元気のない声でしたね。（隊員番号8）



・いろんな種類のセミが一斉に鳴いていたので、どれだかわかりにくかった。（隊員番号1）

・6月にセミが鳴くとは思わなかった。ニイニイゼミとアブラゼミの鳴き声の違いがわかりにくかった。もしかしたら、アブラゼミかもしれない。（隊員番号2）

・調査票が届く前、アブラゼミが7月前半に鳴いていた事は確かですが、メモしていなかったので不記入とします。毎年注意力が薄れ、万全な調査はできません。（隊員番号3）

・ニイニイゼミ、ミンミンゼミ、アブラゼミ、ツクツクボウシの姿は確認できなかった。抜け殻も見つけられなかった。鳴き声はなんとなく聞こえた。中でもミンミンゼミの鳴き声が猛暑だった今年の夏は印象的な感じがしました。（隊員番号5）

・沢山の抜け殻が当たり一面に木々のあちらこちらについていました。しかし、鳴き声は散々でした。（隊員番号5）

・今年は一日だけの身近なところの観察になり、昨年は10日以上鳴き続いたことを記憶しています。残念ながら・・・・。（隊員番号5）

・セミは夜遅くなっても鳴くんですね（隊員番号9）



・今年の暑さは異常です。毎年自宅の樹木にセミが止まり鳴き声を聞いておりましたが、7月に入っても全く聞こえません。8、9月になりたまに聞こえましたが調査にはなりません。（隊員番号7）



荒口町 前橋総合運動公園



7 参考資料

セミの生態

セミの幼虫は土の中で暮らし、植物の根から樹液を吸って成長します。多くのセミは、成虫になるまで2~5年ぐらいの長い時間がかかります。

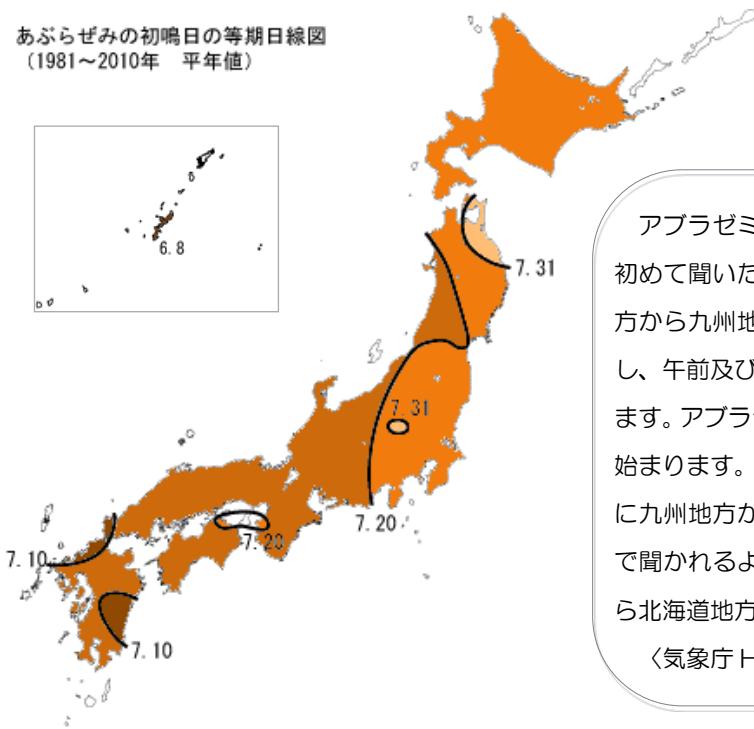


セミの特徴

アブラゼミ	日本で最も多く見られ、羽が透き通っていないことが特徴
ミンミンゼミ	山の林などで多く見られるが公園や雑木林でも見ることができ、鳴き声が特徴
ツクツクボウシ	夏の後半に現れ、日が沈んだ直後に最も盛んに鳴く
ヒグラシ	主に薄暗い林の中で見ることができ、早朝と夕方にカナカナと寂しそうな声で鳴く
ニイニイゼミ	サクラやビワの木で多く見ることができ、木の皮に似た色のまだら模様の羽が特徴
エゾゼミ	胸部背面Wマークの上の線が繋がっており、主に針葉樹で多く見られる
コエゾゼミ	胸部背面Wマークの上の線が両端で切れしており、エゾゼミよりも小さい

アブラゼミの初鳴日の等期日線図（1981~2010年 平年値）

あぶらゼミの初鳴日の等期日線図
(1981~2010年 平年値)



アブラゼミの初鳴日とは、アブラゼミの鳴き声を初めて聞いた日をいいます。アブラゼミは北海道地方から九州地方に広く分布し、市街地や山林に出現し、午前及び15時頃から夕刻に鳴くといわれています。アブラゼミの初鳴は、6月上旬に沖縄地方から始まります。7月上旬に九州地方の一部、7月20日に九州地方から東北地方の日本海側までと広い範囲で聞かれるようになります。7月下旬に関東地方から北海道地方で聞かれるようになります。

〈気象庁 HP「生物季節観測」引用〉

8 事務局より

猛暑の中、「セミ」の調査にご協力いただき誠にありがとうございました。今年は9人の隊員の皆様から5種類のセミのご報告をいただきました。今年の前橋市は、8月5日に史上最高気温の41.0度、猛暑日も過去最多の53日間にのぼるなど、観測史上最も暑い夏となりました。あまりの暑さにセミ達も驚いていたのではないでしょうか。過酷な状況にもかかわらず、貴重なご報告をいただき心より感謝申し上げます。

今後も、どうか無理のない範囲で本調査へのご協力をお願いするとともに、日常生活の中におかれましても、身近な生き物に目を向け、触れ合っていただければ幸いです。

前橋市環境都市宣言

私たちのまち前橋は、雄大な赤城山を背景に利根川、広瀬川などの美しい流れと緑豊かな自然に恵まれています。

この環境を楽しみ、守り、育て、将来の世代に引き継いでいくことは、私たちに与えられた権利であり、責任でもあります。

私たちは、恵み豊かな環境を守り、より良い環境を築き、人と自然が共生する環境・文化都市を創造するため、次のことを宣言します。

一 環境を汚すことのない、まちづくりを進めます。

一 動物や植物と身近にふれあえるよう、地域の自然を守ります。

一 美しい川の流れや木々の緑などをいかして、住みよいまちをつくります。

一 地球にやさしい環境づくりを、私たちの家庭・地域から始めます。

一 みんなで良い環境を守り、つくる活動に参加します。

平成十六年七月二十九日

前橋市環境都市宣言について

本市では平成12年3月に、環境への負荷の少ない循環を基調とした持続的発展可能な社会の構築を目指して、環境基本条例を制定しました。

また、平成16年7月29日には、環境基本条例の精神や基本方針、並びに環境基本計画の5つの環境像をコンセプトとして、本市の環境政策全般に关心をもっていただくために、環境都市宣言を行いました。

このことを市民の方々へ広く普及・浸透させるために、各種イベント等を通じてPRをしていくとともに、「市民の皆様に改めて環境に対して意識を向けていただくとともに、実際に行動していただく」、「環境教育の充実」、「水と緑豊かな環境都市づくり」、「循環型社会のシステムづくり」、「環境活動への市民の皆様や民間事業者の参加」を目指して行きます。

なお、今回の宣言は昭和58年の「市民憲章」、平成元年の「平和都市宣言」「水と緑の健康都市宣言」に続き、前橋市として4つ目の宣言文となります。